

坂下風手打ちうどん教室

目的 地域に伝わる手打ちうどん作りをとおして、食文化の大切さを学ぶ。
また、親子や地域間の交流を図る。

対象 親子(15組)

講師 坂下公民館協力委員会

日程

回	月 日	時 間	内 容	参加人数
1	11月24日(日)	9:30 ～ 14:00	地域に伝わる手打ちうどん作りの体験と 試食	47名 (16組)

ま と め

毎年恒例の「坂下風手打ちうどん教室」は、ここ数年では最多の参加人数でした。最高6回目の参加という家族もあり、16組中8組は昨年が続いての参加で、リピーター率の高い事業となっています。初めに講師から、坂下地域の風土や風習の説明がありました。参加者は講師のデモンストレーション(こねる、踏む、切る)を見た後、6班に分かれて実習しました。「先生は簡単に生地を延ばしていたけど、自分で打つのは凄く難しい」と、苦戦しながら、家族や同じ班の仲間と交互に体験をしていました。

試食会後の感想では、「買ったうどんと違い、手打ちうどんは麺にこしがあり、地元野菜の天ぷらやきんぴらもおいしかった」「普段出来ない体験を子どもにさせることが出来てうれしかった」と、うどん作りの体験を通じて、食文化の継承だけでなく親子や地域住民同士の交流を深め、地域の良さに気づく貴重な機会となりました。

